

マルガージェラート「世界一のジェラート店」に輝く

町出身の世界的ジェラート職人柴野大造さんが代表を務める「マルガージェラート」が、10月26日、「世界最高のジェラートショップ」に選ばれました。

11月16日、柴野さんと弟の幸介さんが役場を訪れ、受賞の喜びを報告しました。

「世界最高のジェラートショップ」は、イタリア政府公認の「国際パティスリー・アイスクリーム・チョコレート連盟」が2年間かけて全世界のジェラートショップを審査、決定しました。

町ふるさと大使で世界ジェラート学術大使などの称号を持つ柴野さんは「能登の素材を生かし、地域への貢献度に対する評価のポイントが高かった」と受賞を振り返り「能登の皆さんと喜びを分かち合えることが一番うれしい」と話しました。同席した世界ジェラート騎士の幸介さんは「お世話になった能登の人に恩返しをしたい」と話しました。

柴野さんは、2017年にジェラート職人として世界一を獲得しており、今回、ジェラートショップとして二冠を達成しました。2024年にジェラートワールドカップが予定されており「日本代表として世界一を目指し、三冠を獲りに行きます」と力強く次の目標を語りました。



世界一の称号を得たトロフィーと盾を披露する柴野大造さん(右)と幸介さん(左)

秋吉公民館 令和3年度「北陸農政局豊かなむらづくり表彰」受賞

伝統行事の継承～地域の誇りと魅力を発信



左から順に、長谷館長、大森町長、大場守さん、竹中美恵子さん

農林水産業の振興を中心に、生活、文化等を含む幅広い地域活動を展開し、地域の活性化に貢献している農山漁村における「むらづくり」の優良な活動団体を表彰する「豊かなむらづくり全国表彰事業」において、秋吉公民館が令和3年度「北陸農政局長賞」を受賞しました。

11月17日、秋吉公民館の長谷信一館長らが役場を訪れ、大森町長に受賞の喜びを報告しました。

同公民館は、地域住民と協働し、ユネスコ無形文化遺産にも登録される伝統行事「アマメハギ」の保存・伝承に取り組んでいます。

村づくりの一環として、遊休農地を活用した菜の花畑でのアマメハギ

紙芝居の上演会などのイベントや、養づくりなどを通して技術の伝承活動を行うほか、菜の花畑で栽培したナタネを活用して商品化した「おくのとなたね油」は、ふるさと納税の返礼品としても好評を得ています。

令和2年には、敷地内にアマメハギの伝統を後生に伝える「アマメハギ伝承館」を開館し、地域の伝統行事の保存と内外への情報発信の拠点を担っています。

大森町長は「伝統文化の継承は、地域への愛情を育むことにつながる。今後も保存・活用・情報発信のモデルとして、奥能登をリードしてほしい」とお祝いの言葉を述べました。

県農林水産業功労者知事表彰



受賞を報告した南さん

11月17日、令和3年度の石川県農林水産業功労者知事表彰を受賞した南正晴さん(＝鈴ヶ嶺＝)が、役場を訪れ、大森町長に受賞の喜びを報告しました。

南さんは、昭和59年に柳田村農業協同組合に就職。平成15年4月からは柳田村議会議員、能登町議会議員を務め、地域農業の発展に尽力してきました。平成30年10月からは専業農家となり、地域農業を守るため積極的に農地や農作業を引き受けながら、水稻の経営規模を拡大し、能登の中山間地域の担い手として活躍しています。

また、いしかわ農業振興協議会副会長、輪島鳳珠地区農業振興協議会会長を務めるなど、豊かな経験と知識を活かし、地域の農業者をまとめるリーダーとしても活躍しています。「今後は、水稻だけではなく、農業で自立し、生活していける基盤を作っていきたい」と抱負を語りました。



瑞宝単光章
小浦政博さん(72) 宇出津

秋の褒章・叙勲(危険業務従事者叙勲)

小浦さんは、宇出津高校を卒業後、県外で社会人生活を送っていましたが、父親が体調を崩したことをきっかけに地元に戻ることを決意、昭和50年、26歳で石川県警察官として任命を受けました。配属となった大聖寺署で主に強行犯調査に対応、鑑識の腕を磨いた後、奥能登各地を異動。常に、公共の安全と秩序の維持に当たることを責務とし、34年の長きにわたり、地域の人々の生活を守ってきました。

最も心に残っているのは、昭和60年7月に起きた「能登路5号」の脱線事故。当時、穴水署で通報を受け、真っ先に事故の調査に当たったとのこと。乗客7人が亡くなる事故で「あの時の光景は今も忘れない」と語りました。今回の受章は「大変名誉なこと」と話す小浦さん。現在は、ご夫婦でプールに通い、健康維持に努めるほか、3年前に始めた油絵では、何度か入選を果たすなど、充実した日々を過ごしています。

令和3年秋の褒章、叙勲が発表されました。能登町からは2人が栄えある受章となりました。主な功績を紹介します。



旭日単光章
道下薫さん(76) 松波

道下さんは、平成7年4月より第2八幡町町内会長として26年の永きにわたり、町内会の中心となり住民自治活動の振興、地域の発展に尽力されました。この間、松波区長として平成16年4月より12年、松波人形キリコ祭祭礼委員長として平成16年5月より12年、地域社会・地域活動の発展に寄与してきました。また平成23年4月から現在まで能登町町会区長会連合会副会長として活躍するなど、今も現役で町内会長を勤めています。

これまでの26年を振り返り「町村合併や能登半島地震時の町内のとりまとめなど、いろいろあった。特に町内会の集会所を完成できたことが思い深く、大変ではあったが地区の皆さんの協力があった実現できた」と語りました。日頃より自転車で回ったりウォーキングしながら、地域のことに目を向けることが日課となり、今後も「健康に留意して、元気なうちは地域のために尽力したい」と抱負を語りました。

元気なまちづくりは町民の健康から 明治安田生命と連携協定締結

11月4日、役場で、町と明治安田生命保険相互会社との「健康増進に関する連携協定」の締結式が行われ、大森町長と金沢総合支社の武隈正樹社長が協定書に署名しました。



署名した協定書を手にする武隈社長(右)と大森町長

同社は、全国各地で「地元の元気」「みんなの健活」プロジェクトに取り組んでおり、今後は相互連携により、地域のニーズに対応した健康増進を図っていきます。武隈社長は「健康増進の面から町に貢献できる活動をしたい」とあいさつし、大森町長は「町民に健康に関心を持ってもらえるように違った角度からの取組みに期待したい」と話しました。

協定は、11月1日付けで締結され、14日に行われた役場集団健診会場では、同社宇出津営業所の協力のもと、血管年齢の測定会が実施されました。



第49回衆議院議員総選挙開票結果

小選挙区投票率は69・94%

解散に伴う第49回衆議院議員総選挙および第25回最高裁判所裁判官国民審査は、10月31日④に投票が行われ、即日開票されました。期日前投票は5,637人(55・26%)、投票率は前回(平成29年10月22日執行)を2・78ポイント上回る69・94%でした。

能登町の投票・開票結果は次のとおりです。

【最高裁判所裁判官国民審査】	
有効投票数	10,151
無効投票数	31
不受理	0
不足	2
投票者総数	10,184

【小選挙区】			
くらち	昭一		61
にしだ	昭二	自由民主党	5,642
こんどう	和也	立憲民主党	4,375
無効			123
投票者総数			10,201

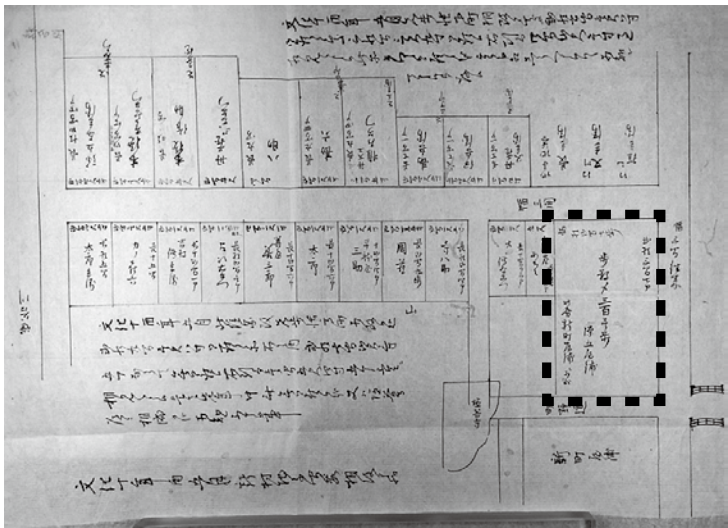
【比例代表】	
国民民主党	246.630
立憲民主党	2,253.369
社会民主党	176
公明党	1,190
日本維新の会	414
日本共産党	200
自由民主党	4,939
れいわ新撰組	173
NHK と裁判してる党 弁護士法 72 条違反で	59
按分を切り捨てた票	0.001
無効	549
投票者総数	10,200

衆議院議員総選挙（小選挙区）の投票区別投票結果

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第 1	能登町役場 第 1 研修室・第 2 研修室	2,598	1,837	70.71%
第 2	町立ひばり保育所 遊戯室	1,066	788	73.92%
第 3	町立三波公民館 多目的研修室	437	301	68.88%
第 4	町立神野公民館 ホール	429	294	68.53%
第 5	町立鶴川公民館 図書室	838	608	72.55%
第 6	町立瑞穂公民館 和室	687	479	69.72%
第 7	柳田総合支所 会議室	1,205	874	72.53%
第 8	町立小間生公民館 研修室	357	252	70.59%
第 9	町立上町公民館 研修室	793	590	74.40%
第 10	町立岩井戸公民館 会議室	326	244	74.85%
第 11	内浦総合支所 第 1 会議室・第 2 会議室	1,772	1,135	64.05%
第 12	町立不動寺公民館 集会室	425	315	74.12%
第 13	町立秋吉公民館 集会室	262	185	70.61%
第 14	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	594	399	67.17%
第 15	小木地域交流センター ロビー	1,895	1,240	65.44%
第 16	旧町立高倉保育所 遊戯室	899	659	73.30%
	在外	2	1	50.00%
合計		14,585	10,201	69.94%

あばれ祭りゆかりの人物
桜井源五関係史料を確認

令和3年10月上旬。教育委員会事務局へ宇出津出身で金沢市在住の小浦宗坪氏が来訪され、一点の絵図についての情報を持ち込まれました。それが、「宇出津新村地所見立頭振家うしつしんむらちしよみだてあたまふりやしき舖ふにねがひあづかん願上云々」(金沢市立玉川図書館近世史料館所蔵加越能文庫)に収録された絵図です。宗坪氏によると、兄・宗五郎氏が近世史料館にて調査をおこなっていた際に本史料を確認されまし



お知らせ

12月4日～10日は人権週間
「特設人権相談」開設

12月4日(土)～10日(金)は、「人権週間」です。今回で73回目を迎え、地域の人権擁護委員が秘密厳守で相談に応じます。

◆特設人権相談

日時 12月6日(月) 午前10時～12時
場所 役場1階 相談室1・2

◆人権啓発活動 人権グッズなどを配布しますので、ぜひお越しください。

日時 12月6日(月) 午後2時～3時
場所 ショッピングタウンアルプ

☎ 住民課 ☎ (62) 8510

お知らせ

国民年金保険料は
口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方は手続きが必要ですので、役場窓口へお越しください。

【まとめて前払い(前納)の場合】

○4月末日からの前納：2月末日までにお申し込みください。

・6ヵ月前納(4月～9月)

・1年前納(4月～翌年3月)

・2年前納(4月～翌々年3月)

○10月末日からの前納：8月末日までにお申し込みください。

・6ヵ月前納(10月～翌年3月)

受付窓口 役場住民課・各支所
必要なもの 納付書または年金手帳・通帳・金融機関届出印

☎ 住民課 年金係 ☎ (62) 8510

ニュース

内浦地区の新しい施設視察

能登町町会区長会連合会・柳田支部は10月14日、内浦地区で、町内施設の視察を行いました。近年、町が整備した主な施設を巡って、その概要や目的を学び最新の地域情勢について理解を深めることが狙いです。

イカの駅「つくモル」では、参加者14人が駅長の林生一郎さんから、施設の概要とコンセプト、指定管理者である(株)KOSHAEL(こっしやえる)を立ち上げた経緯などについて話を伺いました。

金沢大学能登海洋水産センターでは、松原創教授からトラフグやニジ

マスなどの養殖に関する取り組みについて説明を受けました。



林さん(右)の説明に聞き入る柳田支部の区長ら

ニュース

消防職員意見発表会
下副士長・木本消防士が受賞

10月26日、第40回奥能登広域圏消防職員意見発表会が輪島市の消防本部で開催され、能登消防署から出場した下副士長・木本消防士が優秀賞を受賞しました。



優秀賞を受賞した下消防副士長(左)と木本消防士

ニュース

歩行者事故防止をPR
「ナイトウォークin能登」



反射たすきやのぼりで交通事故防止を啓発

県では、秋口に日没時間が急激に早まることから、10月21日から30日まで歩行者事故防止運動期間と定め、歩行者の交通事故防止を図っています。10月29日、町交通安全協会やうしつ歩こう会、レディードライバーズクラブ能登支部の会員ら約50人が参加し、「ナイトウォークin能登」が実施されました。参加者らは反射たすきなどを身につけ、2kmほどをウォーキングし歩行者やドライバーに反射材用品の着用と夜間の交通事故防止を啓発しました。

ニュース

世界農業遺産
認定10周年記念切手を贈呈

世界農業遺産「能登の里山里海」の認定10周年を記念したオリジナルフレーム切手が、町内郵便局から町に寄

ニュース

「ブルーベリー塩」新登場

のこのファクトリーは、新商品「能登ブルーベリー塩」を開発しました。能登海洋深層水100%の荒塩に、能登町産ブルーベリー果汁100%をたっぷり浸透させ、ゆっくりと乾燥させた調味塩です。

紫の鮮やかな色合いが特徴で、パウ



町に寄贈された記念フレーム切手

贈されました。11月2日、尾形能都郵便局長らが役場を訪れ、大森町長にフレーム切手が手渡されました。あばれ祭などがデザインされた切手のほか、同じく10周年を迎える「トキと共生する佐渡の里山」の風景にちなんだ切手もセットになっています。大森町長は「町外にも能登の素晴らしさをPRできる」と感謝しました。

ダーにしてもよく、和洋の料理や菓子類を引き立てるなど、いろいろな使い方ができます。

同施設や「たびスタ」など町内8施設で取り扱っています。



思わず手にとりたくなる鮮やかな色合い

お知らせ

早大森林環境科学研究室
東京で合宿成果発表します

当目地区で研究合宿を行った早稲田大学森林環境科学研究室(平塚基志准教授)は12月、東京ビッグサイトで開かれる「エコプロ2021」で、合宿の成果を展示・発表します。

今年のエコプロは「持続可能な社会の実現に向けて」がテーマ。自然環境と地方創生、SDGsのステークホルダー(利害関係者)が一堂に集う他に類を見ない展示会です。

日時 12月8日(水)～10日(金) 10～17時
場所 東京ビッグサイト 東ホール

「森と木で拓くSDGsゾーン」内

☎ 早稲田大学森林環境科学研究室

☎ 04(2947)6726

「ワーケーション」実証実験を実施しました

町は、11月、観光地などで余暇を楽しみながら仕事をする「ワーケーション」の実証実験を行いました。

実証実験は、ANAグループの社員らが2班に分かれ、それぞれ4泊5日の日程で行われました。通常、都内で勤務する参加者らは、10月にオープンした活動交流拠点「ノト クロスポート」や真脇ポーレポーレなど、Wi-Fi環境が整った施設でテレワークを行いながら、能登の里山里海ならではの観光・体験を味わいます。

一行は、「ケロンの小さな村」や「春蘭の里」などを回ったほか、ドローン操縦やプラネタリウム鑑賞などさまざまな体験を通し、能登で仕事をする際の付加価値を探りました。



思い思いの場所でテレワークを行う(ノトクロスポート)

ワーケーションは、コロナ禍により新しい働き方として注目されています。今後、社員の意見を参考に、ワーケーションの受入地としての課題を洗い出し、環境づくりを進め、本格的な受け入れを目指します。

最終的には、関係人口の拡大につなげることで、人材不足などの課題解決へ向けてさらなる期待が膨らみます。



能登ならではの道具に興味津々(ふくべ鍛冶)



起業・創業したい方、悩んでいる方、迷っている方、ぜひ受講してみませんか。PCによるオンラインでの受講も可能です。

第5回「人材育成」
日時 12月11日(土) 16:45～18:15
会場 金沢大学能登学舎
珠洲市三崎町小泊33-7

申込み・問合せ先
金沢大学能登学舎
Tel 88-2568 Fax 88-2899
mail meister@zdm.kanazawa-u.ac.jp

「能登里山里海 創業塾」とは
マイスタープログラムと興能信用金庫が開講する創業者支援プログラムです。能登での創業に必要な知識をシリーズの講義で学びます。

「スマホ・ケイタイ安全教室・人権教室」 ルールやモラルについて学ぶ

輪島人権擁護委員協議会能登部会による「スマホ・ケイタイ安全教室・人権教室」が、11月1日、松波小学校6年生と保護者らを対象に開かれました。

N T T ドコモによるスマホ・ケイタイ安全教室では、インターネット上でのいじめやトラブルに対応するための安全な使用方法について学びました。人権教室では坂尻人権擁護委員が人権作文を朗読しました。

同教室は12月3日に柳田小学校でも開かれます。



人権について児童らに語る畑中能登部会会長

幼年防火クラブ防火パレード 火遊びは絶対にしません

11月8日、秋季火災予防運動の一環として、内浦地区幼年消防クラブによる防火パレードが町内2か所で行われました。

松波子ども園の園児38人、小木子ども園の園児18人が参加し、拍子木を打ちながら町内をパレードして住民に火の用心を呼び掛けました。

最後に、法被姿の園児らは「火遊びは絶対にしません」と約束しました。



火の用心を呼び掛ける松波子ども園の園児ら

来場者に作品の解説をする山本さん（右）



山本弘志 絵画展 芸術の秋 絵画を堪能

崎山在住の洋画家・山本弘志さんの絵画展が10月28日から31日まで、コンセールのとで開かれました。

5年ぶりとなる今回は、昨年、解体前の旧役場庁舎を描いた「カモメ舞う宇出津湾」のほか、代表作である「ランプ」の油絵、水彩画、スケッチ画など約100点が展示され、およそ700人が訪れました。

30日には、山本さん本人による解説タイムが設けられ、多くの来場者が熱心に聞き入っていました。

ひもで縛って、軒先につるしていく



小木小4年生 干し柿づくり できあがりを楽しみます

11月5日、真脇遺跡体験館で、小木小学校の4年生11人が干し柿づくりを体験しました。

児童らは、真脇遺跡縄文館の高田館長らから指導を受け、体験館前の柿の木から1人2個ずつ収穫しました。枝付きの実に苦戦しながらもピーラーで慎重に皮をむいていきます。ひもで縛り、熱湯につけて消毒した後、軒先につるしました。海風と日光を受け3週間ほどで甘い干し柿に仕上がります。

「税を考える週間」 能登高生が書道パフォーマンスを披露

11月7日、輪島市の一本松総合運動公園体育館サン・アリーナで、「税を考える週間」を書道パフォーマンスでPRする催しがありました。

輪島税務連絡協議会が主催したもので、能登高書道部のほかに航空石川・穴水高が参加しました。観客が見守る中、生徒たちは、縦3.5m、横5mの紙に音楽に合わせてパフォーマンスを繰り広げ、その場で作品を仕上げました。

能登高は、ふるさと納税をテーマに「税のしくみを知り、大切さを理解し、多くの幸せが訪れる」という意味を込めて「百祥」を題字とする作品を書き上げました。



能登高の作品『百祥』『自分の意思で地域へ納税』などのメッセージが添えられている



圧巻のパフォーマンスで魅了する能登高生

●作品展示のお知らせ
12月6日(月)まで 能登空港ターミナルビル
12月8日(水)～24日(金) 役場1階 里海ラウンジ

第119回久田船長碑前祭 郷土の偉人をたたえる

明治時代、青函連絡船・東海丸の海難事故で乗客を救い殉職した鶴川出身の偉人・久田佐助船長の功績をたたえる碑前祭が、命日となる10月29日、菅原神社境内で行われ、鶴川小学校の児童や地域住民らが参列しました。

船長の勇気ある行動は、小学校の国定教科書や文部省唱歌として親しまれ、国外でも語り継がれています。物語が朗読され、唱歌「久田船長」が合唱されました。



久田船長殉難の物語を朗読する谷内心音さん（左）と長道阜汰さん

千羽鶴を手渡すボランティア連絡会の皆さん



能登町ボランティア連絡会 医療従業者に感謝の気持ち伝える

10月25日、能登町ボランティア連絡会の皆さんが、宇出津総合病院を訪れ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止・収束のため、日夜、ウイルスに立ち向かっている医療従事者の皆さんに感謝の気持ちを伝えました。

高木米子会長と河村喜久子・中玲子副会長が、会員から集めた応援メッセージと千羽鶴を宇出津総合病院の長谷川院長に贈りました。院長は「今後も気を引き締めて感染予防・治療に当たりたい」と話しました。



倉稲魂命は食物の神様として信仰されており、「あえのこと」の田の神と同一のものとも考えられています。

「あえのこと」は一般的に、12月5日夕方に家の主人が水田へ田の神を迎えに行き、家へ招いた後、入浴や食事でもてなします（田の神迎え）。神は翌年2月9日まで家で過ごし、再度入浴や食事でもてなされた後、水田へ送り出されます（田の神送り）。

上長尾の小泉家では、田の神迎えと田の神送りの際に、倉稲魂命画像を掲

小泉家の倉稲魂命画像

のとうちよう 歴史と文化のトビラ

その参拾式

教育委員会事務局 62-8537

げています。画像には、多くの稲束を棒の両端に吊るして天秤担ぎをした老神（倉稲魂命）が描かれ、金沢の画家川崎雲山の作といわれています。

なお、「あえのこと」は、奥能登地方で古くから行われている神事です。「奥能登のあえのこと」という名称で昭和52年（1977年）国重要無形民俗文化財に指定され、平成21年（2009年）にユネスコの世界無形遺産に登録されました。

のと里山空港

のと里山空港賑わい創出
実行委員会 0768-26-2303



のっぴーグラスづくり

日時 12月12日⑧
時間 10:00～12:00
13:00～15:00

場所 のと里山空港 4階
生涯学習センター能登分室

参加 無料 一家族1個程度（限定50個）
（子ども連れの場合は子どもの数分）

◆事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

※コロナ対策により、会場は人数制限を実施します。
※マスクの着用をお願いします。マスクは各自ご持参ください。

参加者の検温を実施します。

※詳細はホームページでご確認ください。

のと里山空港 イベント

検索

のと里山空港ホームページ
<https://www.noto-airport.jp/info/>

のと海洋ふれあい

74-1919
FAX74-1920

センター E-mail: nmci@notomarine.jp

ヤドカリ学級

食用海藻を探そう！

冬は海藻が元気に伸びはじめる季節。
磯に出て食用に利用されている海藻をさがします。



開催日 12月12日⑧
時間 10:30～12:00
定員 3組

（家族または5人程度のグループ：事前申込）

場所 のと海洋ふれあいセンター

参加 無料（高校生以上は入館料210円）

持ち物 屋外で活動ができる動きやすい服装、ぬれ
てもよい靴または長靴、タオルや着替え

※マスクの着用をお願いします。
マスクは各自ご持参ください。



続★星のささやき

「3惑星の接近十月」

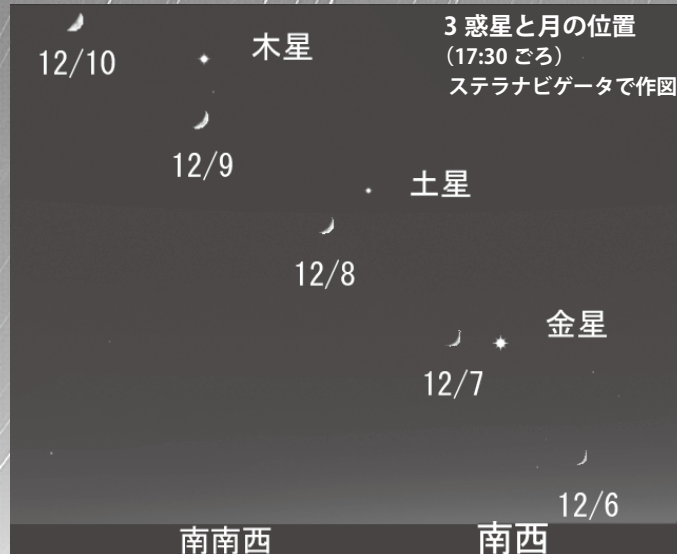
日の入りの時刻がいよいよ早くなりましたね。
12月は午後5時より前に太陽が沈んでいきます。
すると、最初に見えてくるのが宵の明星「金星」です。南西の空、やや低いところで簡単に見つかります。惑星の明るさは、太陽と地球との位置によって徐々に変化しますが、12月上旬の金星は、今年最も明るい「最大光度」を迎えています（マイナス4.7等級）。

続いて見え始めるのが「木星」。南南西の空です。その後、空が暗くなる頃には、金星と木星の間に「土星」が見えてきます。今年は夏以降、木星と並んで輝いていました（広報9月号参照）。そこに金星が近づき、3つの惑星が、ほぼ等間隔に並んだのです。
そして12月6日から10日にかけては、その3

図星の観察館「満天星」
76-0101



宇宙の不思議
まいてん1版面



惑星の近くを月が移動していきます。肉眼で楽しめる天体ショー。寒さこらえて見てみましょう。

うみとさかなの科学館

62-4655



今月の教室

クリスマス工作

海藻しおり工作



未就学児は保護者が付き添いの上、一緒に1つの工作を作ってください。

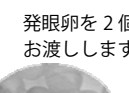
受付時間 9:30～11:00 / 13:00～15:30

費用 無料

ヤマメの卵を育ててみよう！

エサや水替え不要!! ペットボトルの中で卵のふ化から泳ぎだすまで約1か月間観察できます。泳ぎ始めたら科学館へ持ってきてください。

空のペットボトル（1.5～2ℓ）を持ってきてください。【炭酸水のペットボトルが見やすくいいよ】



期間 12月11日④～12月19日⑧
時間 9:30～16:00

マグロ・カジキのはくせい展

大きなマグロとカジキのはくせいやパネルを展示します。マグロ・カジキについて学んでみよう!!



期間 12月11日④～
令和4年1月10日⑧・⑨
時間 9:30～16:00



休館日 毎週月曜日
※12月29日⑩～1月3日⑪は休館となります。

令和4年成人式の案内ハガキを送付しています

1月9日⑧に開催される成人式の案内ハガキを11月初旬に送付しています。対象者でハガキがお手元に届いていない人は、お手数ですがお問い合わせください。

教育委員会事務局 62-8537

対象者
平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの
町立中学校卒業生と在町者

【能登町役場】

〒 927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階
議会事務局 ☎ 62-8540

3 階
総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537

2 階
建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
地域戦略推進室 ☎ 62-8527

1 階
住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター ☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
C A T V 放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鵜川支所 ☎ 67-2221

今月の納期 12月27日㊥

	税・料・金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期						1期
5月		1					2
6月			1				3
7月		2		1	1		4
8月			2	2	2		5
9月				3	3		6
10月			3	4	4		7
11月					5	5	8
12月		3		6	6		9
1月			4	7	7		10
2月		4		8	8		11
3月				9	9		12

12月11日㊤～20日㊦は年末の交通安全県民運動

「ゆっくり走ろう 雪のふる里 北陸路」

運動の重点

- ◆高齢者の交通事故防止
- ◆夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ◆飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- ◆冬道での安全走行の徹底
- ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



令和4年 小・中学生新春書初め大会

新しい年の初めにみんなで書初めしませんか。

参加対象 能登町内の小学生・中学生

参加費 300 円 (大会当日 受付時に納入)

申込方法 学校ごとの申込みとなります。

通っている小中学校にお申込みください。

申込期限 12月17日㊤

※課題題字、書体、持ち物など大会に関する詳細については、柳田公民館までお問い合わせください。

日時 令和4年1月8日㊤ 受付 10:00～

場所 柳田体育館

☎ 柳田公民館 ☎ 76-0313

災害に強いまちを目指そう！

能登町防災士会

「命を守る」

いざ！という時のために

1. 家族や親戚・知人の情報を書き留めておこう
2. 家族で避難場所を確認しておこう
3. 家族・各自の非常持ち出し袋を準備しておこう
4. 家庭で食料品等の備蓄をしておこう



避難所が開設されても、すぐには水・食料等はありません。
避難をするときは、必ず非常持ち出し袋を持って行動しましょう。

能登町防災士会理事を紹介します

＜公民館区 16 人＞藤田 東洋昭 (宇出津) 木村 尚司 (宇出津)

今井 和人 (高倉) 本谷 敏博 (神野) 山本 登一 (三波) 竹口 太郎 (鵜川)

井上 太 (瑞穂) 中山 幸永 (柳田) 小谷 一郎 (上町) 南 和美 (小間生)

大平 美紀 (岩井戸) 豊若 裕治 (松波) 山崎 卓男 (秋吉)

杉本 留美子 (不動寺) 市濱 等 (白丸) 石崎 昌俊 (小木)

＜事業所 1 人＞濱下 吐志光 (事業所)

＜女性 3 人＞寺口 美枝子 (能都) 内平 和子 (柳田) 神田 美佐子 (内浦)

☎ 能登町防災士会事務局 (総務課危機管理室内) ☎ 62-8533

年末年始のごみ収集・受入の営業について

	令和3年12月							令和4年1月				
	25 (㊤)	26 (㊦)	27 (㊧)	28 (㊨)	29 (㊩)	30 (㊪)	31 (㊫)	1 (㊬・㊭)	2 (㊮)	3 (㊯)	4 (㊰)	5 (㊱)
ごみ・資源の収集	ごみ・資源収集カレンダーのとおり											
奥能登クリーンセンター ☎ 62-8222	●	×	●	●	●	●	●※	×	×	×	●	●
能都埋立処分場 ☎ 62-3362	●	×	●	●	●	●	●※	×	×	×	●	●
のとクリーンサービス ☎ 62-4400 (し尿収集・浄化槽清掃)	×	×	●	●	×	×	×	×	×	×	●	●
年内希望者の申込みは 12月15日㊦まで												

● … 受入 (8:30 ～ 16:30) ●※ … 受入 (8:30 ～ 12:00) × … 休業

* 能登三郷斎場は 1 月 1 日㊤・㊦のみ休業します

☎ 住民課 ☎ 62-8510

寒さが厳しい2月下旬頃までは水道管や蛇口の凍結にご注意ください！

気温が -4℃以下、一日中氷点下の真冬が続いたときは、水道管が凍結したり破損したりしやすくなります。凍結すると水が出なくなるのはもちろん、完全に凍ってしまったら簡単には解冻できません。

蛇口や水抜き栓などの給水装置の点検を行うなど、寒い冬に備えましょう。日ごろからメーターを確認しておくことで漏水の発見などにつながりますので、メーターの設置箇所を確認するとともにメーター設置場所に目印などをして、いつでも確認できるように心がけましょう。

水道を使っていないのに、メーターのパイロット (風車) が回っていたら漏水の可能性がります

ので、町の指定給水装置工事業者に連絡して修理してください。

また、2次バルブを設置しておくくと漏水時にスムーズな止水ができて便利ですのでご検討ください。



パイロット
全ての蛇口を止めても回っていたら、漏水の可能性大！

※冬期間、長期不在となる時は、閉栓届けを出すなど、留守時の水道管破裂に気をつけましょう。

冬期間の水道メーター検針にご協力ください

町では冬期間も水道メーター検針を通常どおり行います。各家庭のメーターボックスの上に雪があると検針が困難になりますので、メーターボックス上の雪や障害物を取り除くなど、検針に協力いただくようお願いします。

検針は毎月 25 日から 30 日が基準日になっていますが、悪天候などにより変更となる場合があります。なお、大雪などで検針できない場合は、平均使用料を認定水量として請求し、次回の検針時に精算することになりますので、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 建設水道課 ☎ 62-8523

凍結しないように対策をとしましょう

- ・保温パイプカバーなどの保温材で水道管を保温する。
- ・水を流しておく。
(鉛筆の芯の太さくらい)
- ・水道の元栓 (止水栓) を締めた後、蛇口を全開にして、水道管内の水を抜く。
- 水道管が凍結したときの対策は？
- ・自然に解冻するのを待つ
- ・水道管をタオル等でまいてから 50 度くらいのぬるま湯をかける
※高温のお湯をかけると水道管が破裂する場合があります
- ・暖房器具やドライヤーなどで温める
- 水道管が破裂した場合は？
- ・水道の元栓を締め、町の指定給水装置工事業者に連絡してください。

